

育成モノづくり人材

Vol. 49

群馬県立富岡実業高校

群馬県富岡市といえ
ば世界文化遺産となっ
た富岡製糸場が有名だ
が、一部の中小製造業
者には群馬県立富岡実

業高校の方がなじみ深
いかもれない。
全国の中小製造業が
日頃培った技術を注ぎ
込み、腕を競う全日本
製造業コマ大戦。この
舞台で、大人を相手に
活躍しているのが同校



木村校長

【DATA】▷校長=木村剛氏▷
所在地=群馬県富岡市▷学科構成
=生物生産科、地域産業科、電子
機械科▷総定員=400人▷主要設
備=小型マシニングセンター、コ
ンピューター実習設備、3DCA
D設備、汎用旋盤、汎用立型フライ
ス盤、被覆アーク・ティグ溶接機な
ど▷主な進路=IHIエアロスペ
ース、信越化学、ミツバ、ヨコオ、沖
電気工業、湯浅製作所、大同特殊
鋼、ヌカベ、稲葉製作所など

り組んでい
る。彼らの
モチベーシ
ョンは大会
への出場。
「生徒には
時間と自由
な発想があ
る。情熱を
注げるもの
があれば、

コマ大戦世界大会に出場

だ。2015年には横
浜市で行われた世界コ
マ大戦に出場。国内の
みならず海外からの参
加者にも、その名を知
らしめた。偉業を成し
遂げた生徒を、どのよ
うにして輩出したのだ
称した1986年に工
動車の製作などに取
促す。そして成果が、

意欲をさらに駆り立て
る。部活動では生徒同
士が楽しそうにモノづ
くり打ち込む。モノづ
くりの情熱を傾ける
産業人が確実に育て
いる姿が見てとれる。
き、コマづくりを指
導。高校生が、若き伝
道師となり、モノ
づくりの楽しさを子ど
もたちに伝えていく。
モノづくりに触れる機
会の少ない子どもにと
っては貴重な体験。彼
らの取り組みが、地域
のモノづくり人材を育
む礎になる。
富岡実業の生徒はほ
ぼ地元出身で、卒業
生の多くが地元で就職
する。地域の未来を担
う高校生がモノづくり
教育など地域交流を積
極的に行い、地域に活
力を吹き込んでいる。
若い力が地元の活性化
に一役買っている。
(群馬支局長・大友
裕登)
(金曜日に掲載)



技能向上に励む生徒ら